

《セッション構成案》

■Lesson from cases 1

心原性ショックに対する差別的な補助循環は？

座長：内科 横浜市立大学 日比 潔先生 外科 東京大学 小野 稔先生

1) Impella 時代における心原性ショックを伴う ACS の治療戦略

太田記念病院 根本尚彦先生

(導入基準、どのタイミングで入れるのか、ECMO の併用をどうするか、PCI のアプローチは、IMPELLA 導入までの時間短縮の工夫など)

2) 機械的合併症を伴う急性冠症候群における補助循環の役割

倉敷中央病院 多田 毅先生

(導入時期、血行再建の有無、外科的介入の時期、術前術後の管理)

3) 補助循環下での心原性ショックの ICU 管理

北里大学 池田祐毅先生

(至適な血圧・抗凝固・低体温療法をどうするか、IMPELLA・ECMO の管理、抜去のタイミングと方法、合併症に対する対策)

4) 開心術後心原性ショックに対する Mechanical Circulatory Support の成績と問題点を考察する

東北大学 片平晋太郎先生

5) IMPELLA 時代の心原性ショックを伴う急性心筋梗塞に対する血行再建アルゴリズム：CABG の役割

日本医科大学 丸山雄二先生

※各発表 18 分+質疑 5 分 ×5 題